

平成 30 年度 指定管理者モニタリングレポート

施設名	輝北ダム平房公園及び輝北城山公園
所在地	鹿屋市輝北町平防 2079 番地 2・輝北町上百引 3920 番地 1
指定管理者	名称： <u>百引町内会</u> 代表者： <u>会長 中津川 真澄</u> 住所： <u>鹿屋市輝北町上百引 1738 番地 4</u> 連絡先： <u>099-486-0697</u>
モニタリングの実施経過	●月例報告（毎月） ●現地調査（2月）1回 ●その他（ ） ●事業決算の確認 ●利用者アンケート（ 月実施）
担当部課 (問い合わせ先)	建設部 都市政策課公園管理室 電話 43-2111 内線 3440・3414

【モニタリングの総合評価】

- 公園利用者の立場に立った管理に心掛けていた。
- 適切な芝管理、定期的な施設点検等を行い公園内及び施設等での事故も無く安全管理に努めることができた。
- 町内会で取り組んだ結果、町内会員の連帯感が高揚した。

【今後の業務改善に向けた考え方】

≪指定管理者が実施・検討する事項≫

- 遊具点検講習会にも積極的に参加し、安全対策等、より効率的な管理運営に努める。
- 町内の行事等を計画し公園利用者の促進に努める。

≪施設所管課が実施・検討する事項≫

(1)基本的な考え方（施設の性格・目的等との合致、市民の平等な利用の確保、施設の効用発揮）

①合目的性・公平性・効果性

市民が利用できるよう、良好な施設維持管理がなされ、施設目的に合致し、平等性も確保されている。

(2)業務内容

①機能性・独創性（事業への具体的な取組み方）

地域に密着した公園を目指し、より多くの利用者に満足してもらえるよう、公園内の美化・清掃に努めている。

②責任性・実行性（施設の運営体制や組織）

適切に実施している。

③明瞭性・規律性（適正な事務や経理）

毎月の報告等期限までに提出されており、事務処理も適正に行われている。

④安全性（安全管理・緊急時等の対応）

迅速な対応で安全性を高めている。

⑤社会性（環境等への配慮）

施設内及び周辺環境へも細心の注意を払いながら、定期的な除草、清掃作業等実施している。

(3)事業収支

①経済性

利用促進のため適切な経費配分により良好な施設管理が実施されている。

(4)団体の経営状態

①経営の健全性

町内会組織であり、町内会員の相互扶助により運営されており、経営の健全性については問題ない。

施 設 概 要 調 書

1 施設の概要

施設名	輝北ダム平房公園及び輝北城山公園施設		所 管 課：都市政策課
所在地	鹿屋市輝北町平房 2079-2・下百引 3920-1		設置年月日：
設置目的	市民に安全かつ快適なスポーツレクリエーションや憩いの場を提供する		
設置の根拠 (法令、条例等)	鹿屋市立公園条例 鹿屋市立公園条例施行規則		
施設の概要	設備の概要	敷地面積	6,370 m ² ・8,130 m ²
		延床面積	m ²
		《有料》 《無料》	
	事業概要	(1) 公園の使用の許可等に関すること (2) 公園の維持管理に関すること (3) 使用料の減免に関すること	

2 経営分析評価指標

① 事業収支	324 円	④外部委託費比率	6.3%
②利用料金比率	-	⑤利用者あたり管理運営コスト	155.3 円/一人
③人件費比率	76.7%	⑥利用者あたり自治体負担コスト	155.4 円/一人

※ 少数点第 2 位四捨五入

3 運営状況

項目	実施計画（事業計画書より）	実施内容（実績）
開館日数		
開館時間		
事業開催		

4 利用実績

項目	実施計画（事業計画書より）	実施内容（実績）
公園利用回数	輝北ダム・平房公園	3 2 2
	計	3 2 2
公園利用人数	輝北ダム・平房公園	7, 9 2 1
	計	7, 9 2 1
相談件数		
講座参加者数		
合 計		

5 事業収支

(単位：千円)

項目		実施計画（事業計画書より）	実施内容（実績）
貸し室等利用 収入	会議室 1		
	会議室 2		
	会議室 3		
	計		
その他料金収入			
自主事業収入			
指定管理料		1, 230	1, 230
その他収入			
収入計（A）		1, 230	1, 230
事業費			
人件費		950	944
修繕費		102	107
通信運搬費			
施設管理費		57	54
印刷製本費			
光熱水費		40	48
委託料		81	77
保険料			
租税			
雑費			
管理費			
支出計（B）		1, 230	1, 230
収支（A）－（B）		0	0

指定管理者自己評価表（町内会用）

平成 31 年 4 月 7 日

指定管理 百引町内会長 中津川 真澄

施 設 名 輝北ダム平房公園外 1 施設

確認事項		自己評価
履行確認	1 協定書、仕様書及び事業計画書に基づいた管理運営を行っているか	3・2・1
執行体制	2 人員の配置が適切であるか	3・2・1
	3 個人情報の取扱いは適切に行っているか	3・2・1
安全対策	4 危険箇所の把握及び点検を行い、利用者等の安全安心に努めているか	3・2・1
	5 防犯、防災対策等の危機管理体制は適切であるか（緊急連絡網や初動対応要領の作成等）	3・2・1
サービスの質	6 親切丁寧な接客に努めているか	3・2・1
	7 利用者からの苦情等に対し適切に対応しているか	3・2・1
	8 特定の者に有利又は不利な取扱いをしていないか	3・2・1
	9 サービス向上及び利用促進のための取組を行っているか	3・2・1
報告事項	10 利用者の満足度調査（聞き取りを含む）等を行っているか	3・2・1
	11 施設の破損及び異常について、速やかに対応し、市へ報告しているか	3・2・1
経営状況	12 利用者数や稼働率等は適切な水準であるか	3・2・1
	13 事業収支は妥当であるか	3・2・1
総合評価 (所感)	<p>年間を通して、計画的に、公園の管理・運營業務を行ったが、地域住民や利用者から、不満や苦情等の声を聞くことも無く、何のトラブルも無く良かった。</p> <p>また、隣接の特設ボート競技場の競技練習や大会開催に伴う公園使用の件数及び利用者が大幅増となり、緊張する年であった。引き続き、憩いの場の施設として、市民が快適に利用できるように、維持管理に努めると共に、来園者が更に増えるよう管理業務に努力したい。</p>	

【自己評価の採点基準】 「3」・・・優 「2」・・・良 「1」・・・可

※ 総合評価（所感）の欄には、年間を通じた指定管理業務において評価できる点や改善点・反省点を踏まえた所感を記載すること。